

鶺鴒の木地区地域情報紙

さんぽみち

第63号

発行：地域力推進鶺鴒の木地区委員会
編集：鶺鴒の木地区 地域情報紙編集委員会

事務局：鶺鴒の木特別出張所 電話(3750)4241 FAX(3750)2418

平成22年9月1日現在

鶺鴒の木特別出張所管内の人口

男 10,921人

女 11,704人

計 22,625人

世帯数 11,950世帯

今年も

みんなが大活躍!

鶺鴒の木地区少年野球大会
ミニバスケットボール大会報告

7月25日(日)、鶺鴒の木地区少年野球大会・ミニバスケットボール大会が、嶺町小学校体育館及び河川敷グラウンドで行われました。



ヒットの予感...

少年野球大会では、1部・2部ともに東三スネークスが優勝し、ミニバスケットボール大会では、リトルスターズが1部の男子女子および、2部の女子で優勝し、2部の男子は千鳥バスケットボールクラブがそれぞれ優勝しました。野球・バスケットともにレベルの高いプレーが随所に見られ、自然と釘付けにされる試合ばかりでした。今年優勝したチームも、そうではないチームも次の大会に向けて頑張ってください。また来年、今年以上に「熱い」試合を観られるのを楽しみにしています!!

シュートをきめる!



今年優勝したチームも、そうではないチームも次の大会に向けて頑張ってください。また来年、今年以上に「熱い」試合を観られるのを楽しみにしています!!

「オ・ア・シ・ス運動」の表彰決定

昨年度、東京都の「心の東京革命」推進モデルに指定された「オ・ア・シ・ス運動」が、平成22年度「東京都青少年育成協力者等感謝状」を贈呈されることに決定いたしました。表彰式は、10月14日に東京都庁で行われます。

これを励みに、鶺鴒の木地区では、地域に住む人々が他人への思いやりの心を持ち、お互いに助け合うことのできる地域づくりを目指して、今後も「オ・ア・シ・ス運動」を強力に推進していきます。

こちら子どもクラブに
入りませんか?

『こちら子どもクラブ』とは、青少年対策鶺鴒の木地区委員会が主催となり、鶺鴒の木特別出張所管内を中心とする地域の子どもたちを対象とし、活動を行っている地域子ども会です。月1回のペースで、お料理教室や会員証作り、クリスマス会等様々な活動を行っています。興味のある方はぜひご参加を♪
みんなの参加待ってます。
《連絡先》鶺鴒の木特別出張所

大田区自治会連合会副会長 就任のあいさつ

鶺鴒の木地区町会連合会
会長 佐藤 大助

地域の皆様には、日頃より町会連合会の活動にご支援、ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
この度、調布地区自治会連合会会長の推薦を受け、七月九

着任にあたって

大森第七中学校
校長 原田承彦

このたび着任した原田承彦です。通算十四年間で、教育行政に携わり、三月までは練馬区教育委員会、教育指導課長を務めておりました。今年度から本来の学校勤務となり、しかも伝統ある大森第七中学校に着任できましたことに大きな喜びを感じております。校長職は今回が通算二度目となります。地域の皆様の御支援をいただき、一杯の学校と生徒たちのために努力します。よろしくお願いたします。

私の学校経営の重点は次の3点です。
①安全・安心で清潔な、規律と活力ある学校
②楽しく分かる授業を行い、確

出張所だより

【表彰】 おめでとうございます!
交通安全功労団体
南久が原一丁目町会

【着任のお知らせ】
よろしくお願いたします。
8月23日付
◎田園調布警察署長 福田 吉彦
◎池上警察署長 杉浦 史郎
9月1日付
◎千鳥小学校副校長 姉崎 英夫

【行事予定】
◎青少年対行「七中生と遊び会」
11月28日(日) (予定)
【各町会の予定】
詳細は掲示板等でご確認ください。

- ◎鶺鴒の木一・三丁目町会
10月31日(日) 午前 合同防災訓練
- ◎鶺鴒の木東町会
11月14日(日) 防災訓練と子ども会 (東調布第三小学校)
- 12月25日(日) 31日 歳末特別警戒
- ◎鶺鴒の木西町会
12月25日(日) 29日 歳末特別警戒
- ◎鶺鴒の木二丁目町会
12月19日(日) もちつき大会
12月25日(日) 29日 歳末特別警戒

◎鶺鴒の木三丁目町会
12月19日(日) 10時
もちつき大会

12月20日(日) 30日 歳末特別警戒

◎千鳥南町会
12月5日(日) 9時半 防災訓練・もちつき大会 (千鳥南町会会館)
12月23日(日) 29日 歳末特別警戒

◎千鳥北町会
12月5日(日) 10時 防災訓練・もちつき大会 (旅館観月前)
12月21日(日) 27日 歳末特別警戒

◎南久が原一丁目町会
12月5日(日) 午前11時 町会もちつき会 (平川会長宅前南久が原1-16-5)
*会場は変更になる場合があります。
12月23日(日) 29日 歳末特別警戒

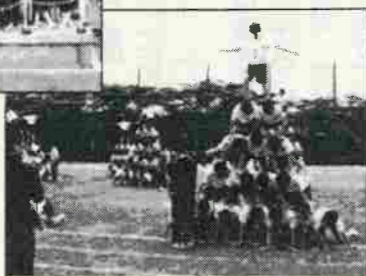
編集後記

彼岸から寒露へ...と、季節はようやく秋本番を迎えました。今回は、
◎佐藤連合会長
◎原田大森第七中学校校長
◎掛川分科会長
よりご寄稿を賜りました。厚く御礼を申し上げます。
また「鶺鴒の木地域の公園巡り」の第一回として、千鳥町周辺編を写真入りで掲載(渡辺委員をはじめ4委員が担当)しました。皆さまの散策にお役に立てば幸いです。ご感想をお待ちしています。(編集長 永田 清)

平成二十二年大田区自治会 連合会役員(敬称略)

- 会長 中島寿美 (六郷地区)
- 副会長 佐藤大助 (鶺鴒の木地区)
鳴嶋亨郎 (大森西地区)
- 小計 小谷野正義 (蒲田西地区)
- 内山 弘 (雪谷地区)
樋口幸雄 (池上地区)

▼ 運動会練習
七中名物、組体が
操の練習にはいり



▲ 修学旅行
奈良・京都で
修学旅行を見学した。

▼ 野辺山移動教室
飯盒炊飯も男女協
力して仲良くま



鶺鴒の木地域の公園巡り 其の一

千鳥南町会 渡辺靖彦、大森律子
千鳥北町会 猪原儀久、児玉夷功子

猛暑に包まれた夏がおわり、吹いてくる風に小さな秋をみつける季節になってきました。

気軽に散歩が出来、足腰を動かすウォーキングで鶺鴒の木地域に点在する大小様々な公園を巡ってみては如何ですか。今回から三回に分けてご紹介してまいります。地域に住みながら知らなかった公園、町並みや景色の良い公園を巡る、名付けて「公園散歩」を楽しみましょう。

第一回は千鳥一、二、三丁目の千鳥地域の公園をご紹介します。

①くさつぱら公園(千鳥1-1)



毎年秋に開かれている「くさつぱらまつり」は、屋台も出、子供相撲、男女別腕相撲大会など盛り沢山の自然公園。

昔はどこにもあった原っぱ、平成4年に「利用者と行政、住民が造り続ける」をモットーに地域住民と行政が管理運営。朽ちかけた丸太が転がる自然のままに造られ、木登りや泥んこ遊びが出来、大田区でも数少ない緑いっぱい自然公園。



ベンチがある地域の名物。今年は11月6日(土)、7日(日)に行われます。是非足を運んで楽しんでください。

②こばと児童公園(千鳥1-3)



千鳥保育園前にある。遊具は無く砂場が在るだけのシンプルな公園。

千鳥地域最大の公園で池上通り(通称)沿いにあります。公園内は丘陵地に2つのゾーンに分れて造園されています。入口の階段脇に、フクロウの置物が迎えてくれます。園内にもタヌキ、キツネの置物があり、置物同士が



地中のパイプで繋がっていて、お話しが出来る面白い遊具です。砂場や小さな子供向けのすべり台、ブランコの遊具も揃い、

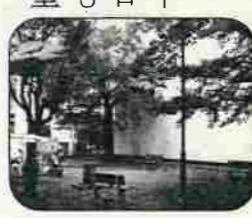
所々にベンチも配置され、おやつやお弁当が広げられる小さなテーブルが置かれ、緑に囲まれた気持ちの良い広場です。ブランコ横のスロープを歩き階段を登りきると、ここが街中かと思えない程樹木が茂り、整備された遊歩



こんな所にと、狭い路地の奥にカエルのオブジェが佇む小さな公園で遊具あり。

⑤つきやま公園(千鳥2-3)

現在下水道工事中の為、来年3月23日まで閉鎖中。一日も早い再開園が待ち望まれます。



住宅に囲まれた小さな公園で基本的な遊具も充実、ジャングルジム、砂場あり。

⑦ちどりみなみ児童公園(千鳥2-28)

この秋9月に新しく移設された鶺鴒の木保育園の横にある公園です。保育園の開園と共にブランコ、鉄棒の遊具、ベンチも一新され小さな子とママさん達が戯れたり、おしゃべりの光景が見受けられます。お年寄りが楽しむゲートボール、町内に

は空き地が無い為子供達の絶好の遊び場。ラジオ体操、盆踊りなど、地域の行事には無くてはならないコミュニティ公園です。



⑧千鳥ふれあい児童公園(千鳥3-22)

園内には土管のトンネル上にすべり台、ブランコ、砂場あり。

⑨千鳥緑道児童公園(千鳥3-8)

区内でも一番小さい公園。つじの植え込みに遊歩道一本の

⑩千鳥三丁目公園(千鳥3-2)

環八道路沿いに面した公園で砂場、遊具はブランコ、すべり台のみ。

千鳥地域は東急池上線を挟んで多くの公園が在ることに気付きました。お子様や、お友達なども誘って散歩の輪を広げて下さい。



鶺鴒の木地区を

水と緑のまちづくり!

水と緑のまちづくり分科会

会長 掛川 正昭

現在、区では「大田区みどりの基本計画」をすすめています。当鶺鴒の木地区でも、昨年10月に地域課題に取り組み「地域力推進鶺鴒の木地区委員会」で、各町会毎に一名ずつが選ばれて「水と緑のまちづくり分科会」を立ち上げました。

分科会では初めに、自分たちの地域の水と緑の環境調査を行いました。その結果、鶺鴒の木地区の環境は完全に二極化しており、鶺鴒の木東・鶺鴒の木西・南久が原一丁目地域は樹木、花卉(かき)類には恵まれています。が、公園内の花壇等は少ないようでした。一方その他の地域は樹木が多いとは言えず、各家庭に花卉類は見受けられましたが、街路部分や駅の周りには緑が少ない状況でした。

また水に関しては多摩川の恩恵を受けているものの、環状八号線以東の旧六郷用水の名残や、郷愁を誘う光明寺池など、今は

水が見えない環境について、地域力推進地区委員会の席上で長期的な課題として提示されています。

分科会では「大田区みどりの基本計画」を学び、またNPO法人「大田・花とみどりのまちづくり」の活動調査や発表会に参加して、アドバイスを受けるなど、具体的にどのような取り組みが出来るかを検討してきました。

その結果、まず私たちが出来る範囲で行えることとして、町内・公園・駅周辺・商店街等に植えるための、花苗の配布を行うことになりました。

花苗は鶺鴒の木地区町会連合会の予算で購入し、今年10月末に約八〇〇株を、各町会を通じて配布する予定です。

この活動で、街路に少しでも潤いを出せればと思っています。

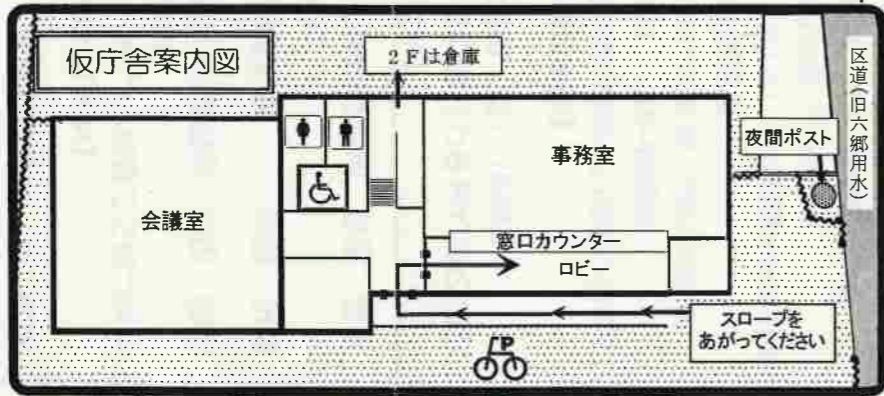
緑と花につつまれた町を作るため、お互いに協力し合い、木や花を育てる一助となれば幸いです。



鶺鴒の木特別出張所は仮移転しました!

庁舎建替工事のため、平成24年5月(予定)まで、左記の場所で仮営業します。よろしくお願ひします。

【仮移転場所】〒146-0091 大田区鶺鴒の木1-6-17 電話: 03(3750)4241



☆仮庁舎はプレハブ2階建てです。

一般の方の駐車場はありません。



仮庁舎まで鶺鴒の木駅から徒歩5分

